

6. 依頼同定、分析及び技術相談

平成 23 年 3 月に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、農林水産省の要請あるいは県から農林水産省に分析要請のあった農産物、土壌、水等の試料（3,500 点以上）の放射性物質濃度（ヨウ素 131、セシウム 134 及びセシウム 137）を迅速に測定し、報告した。このほか、行政、各種団体、大学等の依頼に応じ、研究所が有する高度な専門的知識が必要とされ他の機関では実施が困難な昆虫及び植物の分析・鑑定（12 件）を実施するとともに、農業環境に係る様々な技術相談に対応した。